

県中南部向け非主食用水稻新品种「つぶゆたか」(岩南 29 号)

【1 「つぶゆたか」(岩南 29 号)の特徴】

耐冷性・耐倒伏性が強く、飼料用米など非主食用として多用途に利用できる多収品種です。

品種の来歴

「江 70」を母、「ふくひびき」を父として人工交配を行い、以後選抜・固定を図り、育成されました。

主な特徴

- 1 「ひとめぼれ」並の“晩生の中”。
- 2 耐倒伏性は「ひとめぼれ」より強い“強”。
- 3 いもち病圃場抵抗性は、葉いもち・穂いもちとも“やや強”。
- 4 障害型耐冷性は“強”。
- 5 「ひとめぼれ」より明らかに玄米収量が多く、多収品種の「ふくひびき」よりも多収です。栽培方法によっては、750kg/10a 以上の粗玄米収量を得ることができます。

表 特性の一覧(北上市、2004,2005年の平均値)

品種名	つぶゆたか	ひとめぼれ	ふくひびき
早晚性	晩生の中	晩生の中	中生の中
草型	偏穂重型	偏穂数型	穂重型
出穂期 (月日)	8月3日	8月4日	8月2日
成熟期 (月日)	9月20日	9月22日	9月17日
稈長 (cm)	83.5	84.8	73.9
穂長 (cm)	19.6	19.1	19.0
穂数 (本/m ²)	355	451	375
耐倒伏性	強	やや弱	強
障害型耐冷性	強	極強	やや弱
いもち病抵抗性			
推定真性遺伝子型	<i>Pia</i>	<i>Pij</i>	<i>Pia, Pib</i>
葉いもち	やや強	やや弱	やや強
穂いもち	やや強	中	中
玄米千粒重 (g)	24.6	22.8	24.4

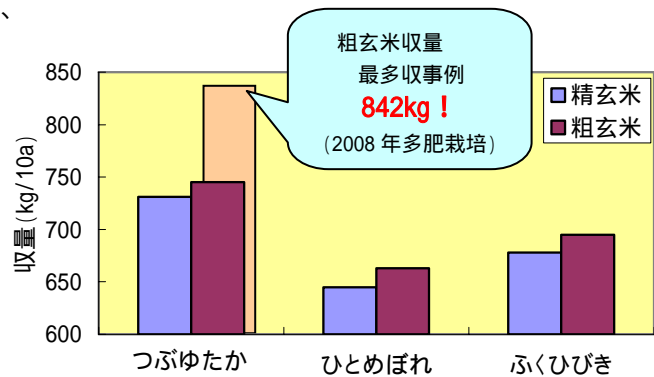


図. 収量の比較(北上市、2004, 2005年の平均値)
基肥6kg+幼形期追肥2kg/10a(窒素成分)。精玄米は1.9mm篩い。

【2 効果】

耐冷性に優れているため岩手県の気象条件に適しており、耐倒伏性も強いことから、飼料用米など非主食用米の安定生産ができます。

【3 留意事項】

- 1 飼料用米、WCS用飼料稲、バイオエタノール用、米粉用など非主食用として栽培して下さい。また、一般主食用品種への混入に注意して下さい。
- 2 いもち病圃場抵抗性は“やや強”ですが、基本防除を行って下さい。
- 3 研究レポート No.471『飼料用米に利用できる「つぶゆたか」(岩南 29 号)および「つぶみのり」(岩手 85 号)の施肥法』をあわせてご覧下さい。

【4 適応対象】

- 1 栽培適地 盛岡以南の北上川流域標高 200m 以下
- 2 対象者 飼料用米など非主食用米の生産者

